



ハーモニー



3年生期末テストがありました

先が決まった生徒もいますが、今までの定着度を確かめようと3年生の皆さんが一生懸命に取り組んでいました。右の写真は9日の2時間目に行われた英語テストで放送を聞きながらリスニング問題を解いている時の様子です。

2月8～10日(火～木)の3日間で3年生の期末テストがありました。中には進路



「PDCAサイクル」という言葉を社会に出たら聞くことがありますが、勉強もこのPDCAサイクルで取り組むと効果があがります。P(プラン:計画)、D(ドゥ:実行)、C(チェック:評価)、A(アクトサイクル:改善)のことで、テストはC(チェック:評価)にあたります。大切なのは目標を達成するために、このサイクルを続けることができるかということです。「継続は力」です。今回のテストに取り組む進路先が決まった3年生の姿を見て、「入試が終わりではなく、将来の目標達成に向けて継続して頑張っている」と思いました。再来週は1・2年生の期末テストがありますが先輩を見習って頑張ってください。まずはP(プラン:計画)、D(ドゥ:実行)ですね。

始業式の峰先生の話、覚えていますか？

上がっている場面と、逆に、先生に見つからないように授業内容以外で“こっそり”使っている報告を受けることがあります。村から貸し出されている教育委員会のタブレットですので、誰がどの時間にどんな内容にアクセスしているのか分かります。そして、先生たちから指導を受けることも残念ながら起こっています。もう一度、生徒指導部峰先生の話をお出ししてください。(抜粋です。)

1人1台タブレットを学校で使用するようになり、効果の

新しい年になりました。1人1人の目標を達成するためには、1人1人が支え合うということが大事になると思います。特に今年度4月に学級目標や人権目標を各学級で立てたと思いますが、必ず、これに結びつくのではないかと思います。3年生は卒業という大きな節目に向かい自分の夢の実現に向けて取り組むことだと思います。2年生は中堅学年として学校を引っ張っていく立場になります。1年生は4月になれば後輩ができて、新3年生を支えながら新1年生を引っ張っていくという立場になります。そのための力を蓄える3学期だと思っています。学習、部活動の方でも先輩と呼ばれるのにふさわしい行動を取ってください。真面目な生徒が安心して勉強ができる学校、一部の腕力のある生徒が幅を効かせたり、声を大きく荒げたりする学校であってほしくありません。授業中に先生の話がじっくり聞ける。友達の話もしっかり聞ける。公平に給食当番や掃除を頑張る。嬉しいときは心から笑えて悲しい時には泣ける。そんな学校だと良いと私は思います。2学期の終わりに心のアンケートの話をしたのを覚えていますか？もしかしたら近くの人がいじめや差別などで苦しんでいるという人たちも中にはいるかもしれません。そういった人たちにも寄り添って貰いたいと思いますし、そういった行動があれば一緒に“おかしい”という声を上げていってほしいと私は思います。これからSNSについての動画を2学期に引き続き見て貰おうと池田先生に準備してもらいました。

生徒指導ではSNSや動画、YouTube等のインターネットに関わる指導があります。思い出してみましよう。